

すこやか

、 会 話 、

園の朝は「おはようございませう！」のあいさつから始まり「きのうねえ、〇〇が□□してたんだよ！」「おうちでこんなことがあったんだよ！」など、たくさんさんの会話が元気に飛び交っています。子どもたちの話を聞いたり、会話をしたりする時間は、とても楽しくかけがえのないものです。

会話1つとってみても、興味深く奥深いものです。それは、会話が大切なコミュニケーションの1つとなっているからです。今回は、お子さんとの会話のやりとりについて振り返ってみる時間にしてもらえたらと思います。



萌丘幼稚園
認定こども園
園児

☆乳幼児期における言葉の発達段階の目安

- ・【0から1歳】喃語の時期。「あーあー」「うーうー」など。
- ・【1歳から1歳6か月頃】1語文を使い始める時期。「まんま」「わんわん」など。
- ・【1歳6か月から2歳頃】2語文を使い始める時期。「まんま ちようだい」「わんわん いた」など。
- ・【2歳から2歳6か月頃】3語文を使い始める時期。「おっきい わ

んわん いた」など。「どうして？」
「なぜ？」が増えてくる。

・【2歳6か月から3歳頃】発音がしっかりしてくる時期。大人の話を模倣したがる。簡単な言葉に興味を持ち始める。

・【3歳から4歳頃】2つ以上の単語を組み合わせた複文が話せるようになる時期。日常的な言葉のやり取りができるようになる。「わたしはいぬとねこが すきです」など。

・【4歳から5歳頃】話す意欲が高まる時期。何人かで集まって話を楽しむ時期。言葉で自己主張をし、自分の思いを相手に伝えていけるようになっていく。

・【5歳から6歳頃】自分が体験したことを言葉にして、相手に分かるような話し方ができるようになる時期。



萌丘幼稚園
認定こども園
園児

☆受け止める

乳児期から、子どもの目を見て微笑み、優しい声色で話しかけます。喃語が出てきたら、例えばある動物を見て指を指し「わんわん」と言ったりします。それが、イヌだと思ったら「わんわん、イヌがいたね。」と、共感してからそのもの本来の名前も伝えます。

もし、違う動物や物だったら「ほんとだ、イヌみたいだね、あれは、〇〇。いたね。」と相づちを打ち、共感してそのものの本来の名前も伝えます。まず受け止め、共感し、必要な言葉を伝えていくのです。そうしていくことで、「わんわんってイヌなんだ！」「あれは違う名前なんだ」と会話の中から知り、学んでいきます。このようにして乳児期には、受け止めてもらっているという安心感と言葉を獲得していきます。「どうして？なぜ？」の時期は、何度答えても、またなぜが返ってきて、「どのように答えたらいいのだろう？」と困ってしまうということはないでしょうか。

子どもは、実際に答えを知りたい気持ちもあるのですが、やりとりを楽しんでいることもあります。やりとりの中で、時折「どうしてだと思っ？」「何かな？」と逆に投げ掛けてみることで、子ども自身も考えようとしています。その子ども自身が出した答えで納得するということがありません。やりとりを楽しみながら、考える力も育っていきま

☆聞き上手は話し上手

話をしている、相づちを打ちながら共感して聞いてくれる人に対して、ついついたくさん話をしてしまったという経験はないでしょうか。子どもにも同じことが言えます。子どもは、「大好きな人に話を聞いてほしい！」という気持ちいっぱい以降園していきます。大人は、自分の気になってい

ながら、「うん、そうだったんだね。」などと共感し、気持ちに寄り添うことで、子どもは満足するまで次々と話を続けます。話の整理がつかず困っているようなときは、「○ということだったんだね。」などと整理してあげます。必要があれば自分（大人）の気持ちを伝えま

す。その際、あなた（子ども）のために話しているという姿勢ではなく、わたし（おうちの

☆最後に
昨今、対話能力の大切さをよく耳にするようになってきました。対話とは、相互に意見を交換し、問題を解決したり、理解を深めたりするために言葉や表情、態度を通じて意思疎通を図るコミュニケーションの形式のことです。会話の楽しさを知っていくことが、対話上手への第1歩。乳幼児期のお子さんとの会話を楽しくくださ

☆子どものつぶやき

・ぽかぽか陽気の中、ダンゴムシ探しをしていたAくん。すると、ダンゴムシとは違う虫を発見！「おなまえ、おしえてください」と、優しく話し掛けていました。
・雨の日。保育室でフラワー紙をビニル袋に入れて遊んでいたBくん。袋がフラワー紙でいっぱいになってきたところで「どいてくださいー」と、声を掛けてそーっと詰めていくのでした。
かわいらしいやりとりに、優しい時間が流れていました。



萌丘幼稚園
認定こども園
園児



こちらの家庭教育通信をお読みいただいたご感想をお聞かせください！



真岡市では家庭教育について情報を発信しています！ご覧いただき、ぜひご活用ください。



オピニオンリーダー会、コアラちゃんクラブなどの様子が見られるよ！

ホームページにあそびにきてびょん♪

